平成30年度　特別研究推進費実績報告書

2019 年　4月　26日

北九州市立大学長　様

（所属・職名）　文学部・准教授

（氏名）　五月女 晴恵

平成30年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	「土蜘蛛草紙絵巻」の制作年代と描き手の再検討 ―聖衆来迎寺所蔵「六道絵」との近似性に着目して―
実施内容・研究成果の要旨（概要書を別途添付）	本研究は、2017年1月21日、九州大学で開催された美術史学会西支部例会における申請者の発表内容を完成させ、その論稿の刊行を目指すものである。上記の例会において、申請者は、東京国立博物館所蔵「土蜘蛛草紙絵巻」の描写が、先行研究で類似性が指摘されているどの作品よりも、13世紀後半の制作と考えられる滋賀・聖衆来迎寺所蔵「六道絵」との間に著しい近似性が見出せることを指摘した。「土蜘蛛草紙絵巻」については、例会での発表の前に全場面の調査・撮影を済ませていたが、「六道絵」については、例会の際には大型本に掲載される図版を用いていた。そこで、所蔵先の聖衆来迎寺様から御許可をいただいた上で、奈良国立博物館から高解像度の画像を多数購入し、改めて詳細な描写比較を行なった。さらには、やはり例会の際に比較作品として挙げた「蒙古襲来絵詞」が11月に「くまもと文学歴史館」に展示された際に実見し、そして、同写真を宮内庁三の丸尚蔵館から購入し、改めて詳細な描写比較を実施した。さらには、「土蜘蛛草紙絵巻」に関する国文学の分野における先行研究にも検討を加え、申請者の説が近年の国文学の研究成果とも矛盾しないものであることを確認した。以上により、申請書の説をより説得力のあるものとして完成させることができた。従って、平成31年度には報告書

事項	合計	使用内訳（単位：千円）				
		備品費	消耗品費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	680					
支出金額	680	151	72	0	396	60
執行残額	0					

共同研究者	所属・職名	氏名	役割分担等
	筑紫女学園大学・准教授	小林知美	絵巻の調査・撮影の補助